

**授業概要**

現代の政府は市場の失敗から国民を守るセーフティーネットとして様々な経済政策をおこないます。この授業では私たちの暮らしになぜ経済政策が必要なのかという問いから学習をはじめ、基礎的な経済政策の理論を学びます。さらに第二次世界大戦後の日本の経済政策は世界経済の影響を多く受けており「世界の中の日本」というグローバルな視点から学ぶことが必要なため、世界の金融システムとの関係、日本の経済復興から現代までの経済政策を経済学と政策科学の側面から理解していきます。

**授業計画**

第 1 回	経済政策の目的(ガイダンス)
第 2 回	経済政策の目的を学ぶ
第 3 回	市場の原理と経済政策
第 4 回	経済政策—市場の失敗
第 5 回	経済政策—所得再配分機能
第 6 回	経済政策—安定化政策
第 7 回	経済政策—将来世代への配慮
第 8 回	第二次世界大戦後の世界経済—ブレトン・ウッズ体制
第 9 回	第二次世界大戦後の世界経済—ニクソン・ショック後
第 10 回	戦後日本の経済政策—戦後復興
第 11 回	戦後日本の経済政策—高度成長期
第 12 回	戦後日本の経済政策—バブル経済とその崩壊
第 13 回	国際化への道のり—日本版金融ビッグバンとは
第 14 回	現代の経済政策(財政政策・金融政策・構造改革)
第 15 回	まとめと補足
第 16 回	試験

**到達目標**

- ① 市場経済の発展と経済政策との関係をグローバルに理解できる。
- ② 日本の経済政策の変遷と現状を理解できる。
- ③ 社会政策と経済政策の違いを理解できる。

**履修上の注意**

必要と思われるときに確認試験や小テスト、課題などを実施する。

**予習・復習**

Teams の資料を利用して予習・復習してください。

**評価方法**

定期試験(50%) 小テストや確認ペーパー、課題レポートなど(50%)

**テキスト**

テキストは指定しないが Teams を使用して資料を提示する。